

取扱：本資料を持って解禁とする

平成23年度千曲川河川事務所事業の概要について

■事業概要のポイント

立ヶ花下流無堤地区・弱小堤対策の推進

かえさ

・替佐JR橋梁改築

かさくら

・笠倉堤防整備

いわいたがみ

・岩井田上堤防整備

たてがはな

とがり

・立ヶ花及び戸狩狹窄区間河道掘削着手

昭和57年・58年、平成16年・18年等の相次ぐ水害により、浸水被害が生じた無堤地区（替佐地区、笠倉地区）及び弱小堤地区（岩井田上地区）において堤防整備を継続実施します。また、無堤地区・弱小堤対策に必要な築堤材確保及び平成18年7月出水規模の洪水を安全に流下させるため、立ヶ花及び戸狩狹窄区間の河道掘削に着手します。

【 問い合わせ先 】

国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所

副所長（技術） 高橋 裕史

調査課長 渡邊 昌彦

電話 026-227-7611（代表）

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

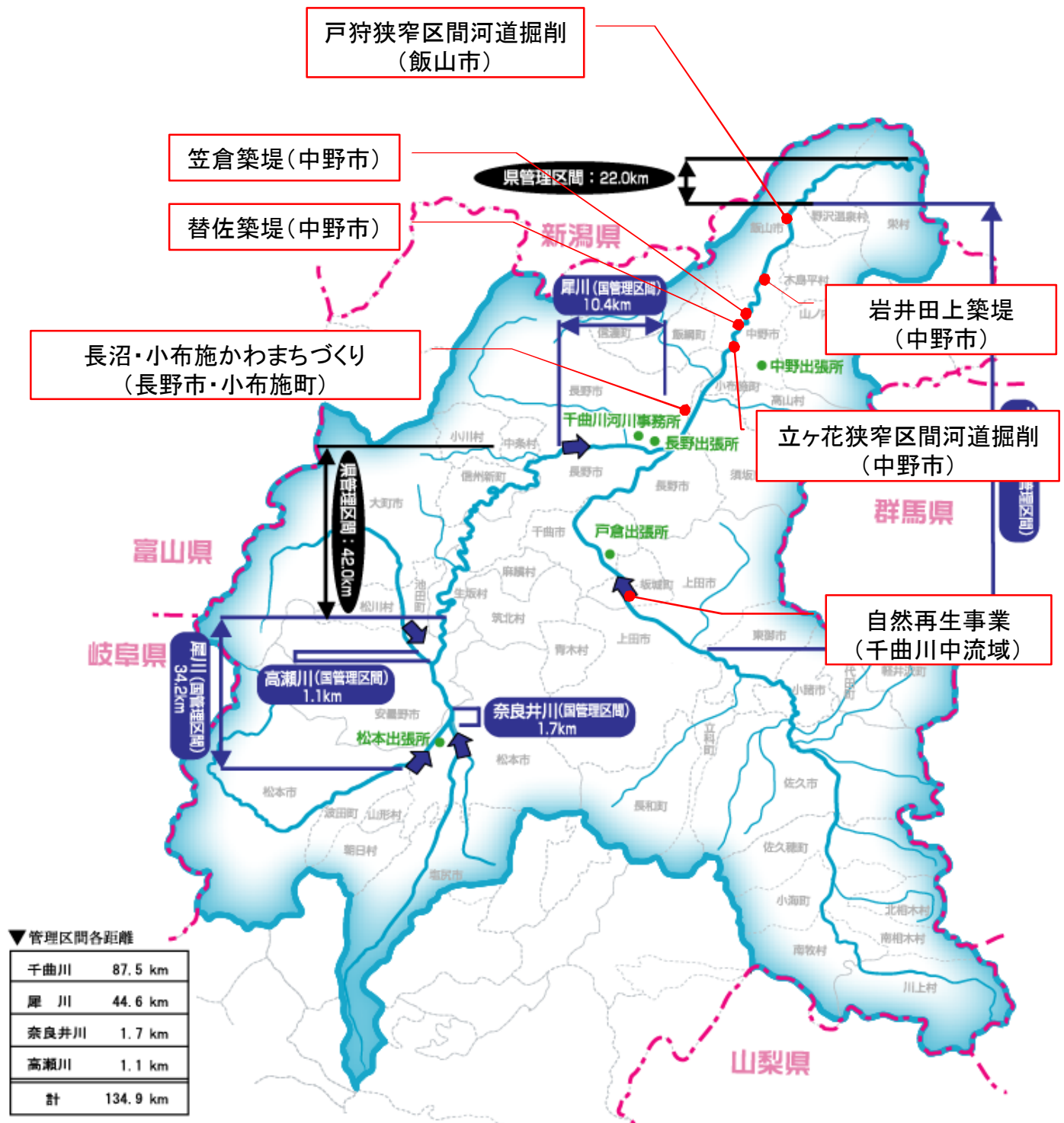
1 千曲川河川事務所の事業方針

千曲川・犀川は地域の大切な宝であることを常に意識し、治水安全度の低さや豊かな河川環境、川に対するふるさとの想いを念頭に置き、地域と連携しながら以下の方針で事業を進めます。

- ◆人々の生命・財産を災害から守るために全力を尽くす。
- ◆千曲川・犀川の自然環境を大切にし、詩情豊かで潤いのある川づくりを推進する。
- ◆河川の整備と管理を通じ、活力ある地域づくりの実現に貢献する。

2

平成23年度 実施予定箇所 位置図



3 各事業の概要

①河川改修事業(一般改修事業)

【替佐^{かえさ}築堤(中野市)】

1)事業の目的:無堤地区の解消

中野市替佐地区は、昭和57・58年、平成16・18年と出水により多数の浸水被害が発生している無堤箇所であり、千曲川本川から斑尾川への背水影響区間の築堤を行い治水安全度の向上を図ります。

2)全体計画

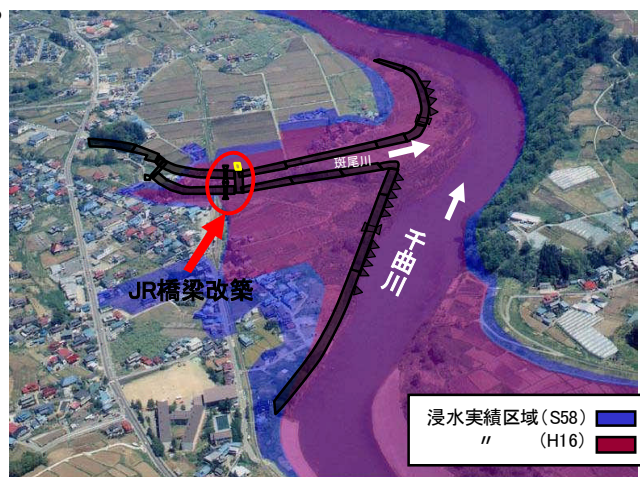
築堤延長L=1,900m

3)事業の経緯

平成19年度 JR橋梁下流部 完成
平成22年度 JR橋梁改築着手
付替市道ボックス完成

4)平成23年度事業の内容

無堤地区対策に関連したJR橋梁改築の推進。



▲替佐地区(平成18年7月豪雨)

3

各事業の概要

①河川改修事業(一般改修事業)

かさくら

【笠倉築堤(中野市)】

1)事業の目的:無堤地区の解消

中野市笠倉地区は、背後地に家屋が連なる無堤地区であり、浸水被害を防止するため築堤を引続き行い、治水安全度の向上を図ります。

2)全体計画

築堤延長L=540m

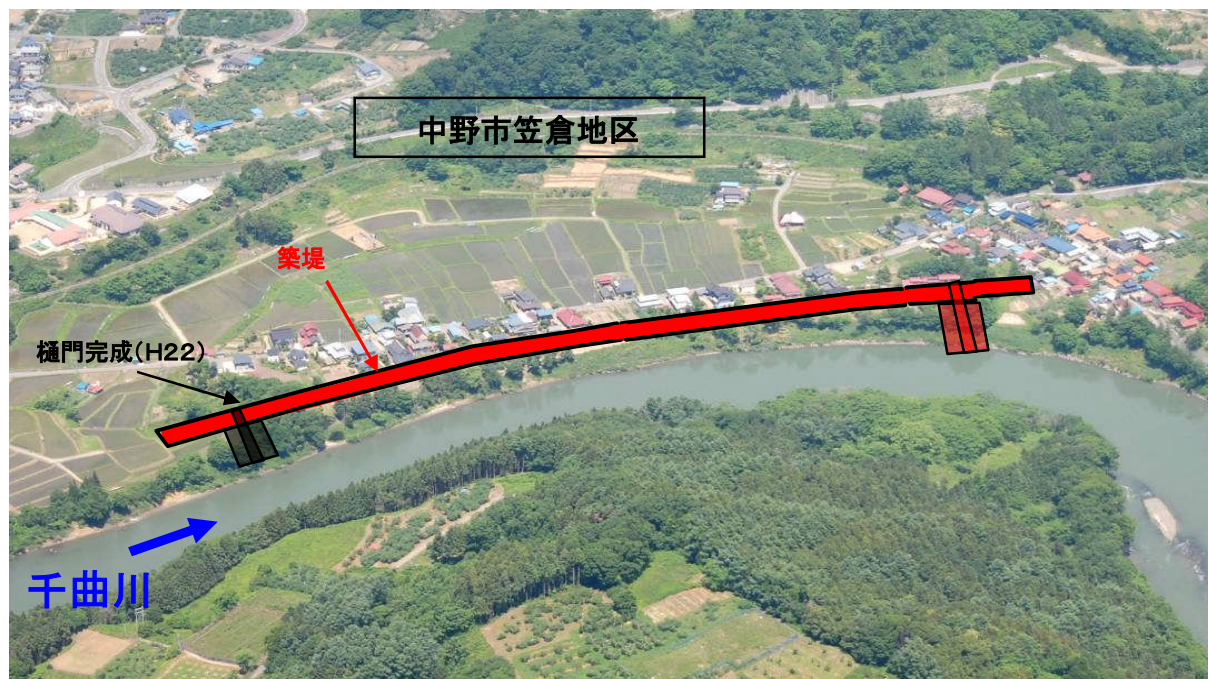
3)事業の経緯

樋門1基完成

4)平成23年度事業の内容

用地補償、埋蔵文化財調査及び築堤工事を推進。

▲完成した笠倉樋門(H22完)



▲笠倉地区

3 各事業の概要

①河川改修事業(一般改修事業)

いわいたがみ 【岩井田上築堤(中野市)】

1)事業の目的:堤防の高さと幅が不足する地区の解消

中野市岩井田上地区は、堤防高と断面が不足する堤防であり、洪水を安全に流下させるため、堤防を強化します。

2)全体計画

築堤延長L=2,950m(完成堤防)

3)平成23年度事業の内容

用地補償及び築堤工事を推進。



▲岩井田上地区

3

各事業の概要

①河川改修事業(一般改修事業)

たてがはな なかの とがり いいやま

【立ヶ花(中野市)・戸狩狭窄区間(飯山市)の河道掘削】

1)事業の目的:洪水時の水位せき上げの解消と堤防築堤土砂採取

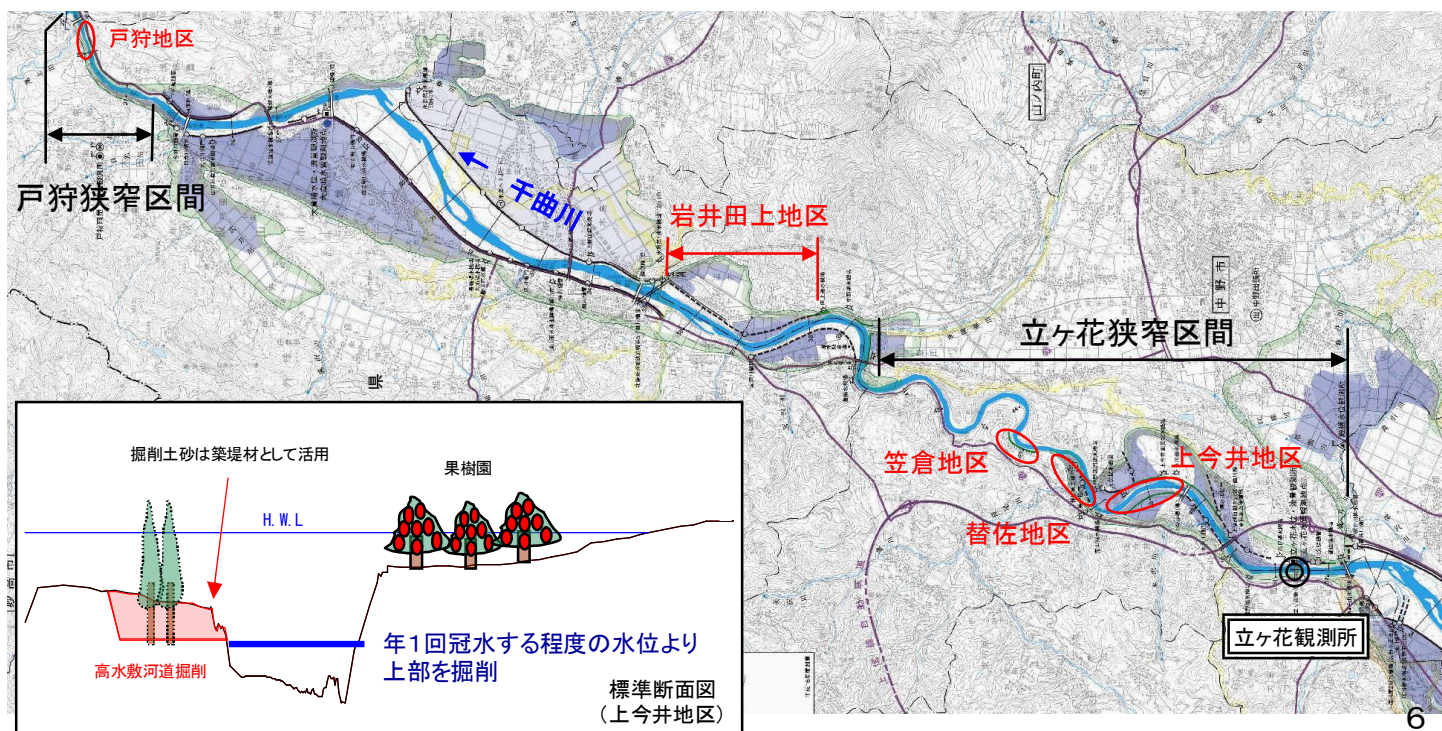
立ヶ花下流・戸狩下流で実施中の笠倉地区無堤防対策や岩井田上地区弱小堤対策及び長野県築堤事業に必要な築堤材を確保するとともに、平成18年7月出水規模の洪水を安全に流下させるため河道掘削に着手します。

2)全体計画

- ・立ヶ花狭窄区間河道掘削
掘削延長 約2.2km
- ・戸狩狭窄区間河道掘削
掘削延長 約0.6km

3)平成23年度事業の内容

- ・立ヶ花狭窄区間河道掘削
河道掘削に着手
- ・戸狩狭窄区間河道掘削
河道掘削に着手



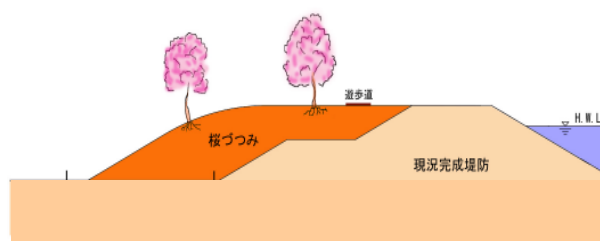
4 各事業の概要

③総合水系環境整備事業

- ・良好な河川環境復元のため千曲川中流域において自然再生事業を推進します。
- ・良好な水辺空間を創出するため長野市と連携し、長沼・小布施かわまちづくり(桜づつみ)を推進します。



▲栗佐地区における事業実施状況



▲完成横断図